岩内町立岩内第二中学校校長 庄 司 真 人

令和6年度 前期 保護者アンケートの結果 及び要望や意見の要旨、学校からの回答について

仲秋の候、保護者・地域の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、 日頃より本校の教育活動へのご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、1学期終わりに保護者の皆様にアンケートを実施しました。保護者アンケートの評価基準は「A: 当てはまる B: どちらかといえば当てはまる C: どちらかといえば当てはまらない D: 当てはまらない」で回答していただきました。保護者の皆様からのご要望やご意見の要旨について、学校としての回答を載せてありますのでご確認ください。今後とも岩内第二中学校の子どもたちのため、様々な声をお寄せいただければ幸いです。ご不明な点がございましたら、教頭(62-0289)までご連絡ください。

- 回答期間 7月10日~18日 回答数 71 (76%)
- 下記数値は【A:当てはまる B:どちらかといえば当てはまる】の肯定的評価の合計です

1. アンケート結果

<u>I. // .</u>	アンケート結果								
			生徒の 12 視点	教職員	保護者	生徒			
知		1	①自分の課題を知り、 計画的に学ぶこと ができる (知識・技能)	77%	66%	88%			
				前期後期	前期後期	前期後期			
				私は、生徒が日々の家庭学習(宿題 や塾での取り組みで終わらせない学 習方法)に取り組める指導に努めた。	お子様は、家庭学習の習慣が身についている。	日々の家庭学習には計画的に取り組んでいる。			
		2	②自分の将来に向け た目標に向かって 努力することがで きる (学びに向かう力・人間 性等)	92%	48%	72%			
				前期後期	前期 後期	前期後期			
				私は、生徒が志高〈夢の実現に向か えるような指導に努めた。	お子様は、自分の将来に見通しを持ち、実現のために行動することができ ている。				
		3	③自分の必要な学び を理解し、深めて いくことができる (思考力・判断力・表現 力等)	77% 前期 後期 私は、基礎・基本の定着のために、子 に応じた指導等を工夫しながら教科 経営をしている。		57% 前期 後期 一般 では、 では、 では、 では、 できない。 となどを先生に質問しよう と取り組んでいる。			

				85%	79%		74%	
			④自分の将来に見通しをもち、実現のため試行錯誤することができる(知識・技能等)	6570	7 7 70		7 470	
		4		前期後期	前期		前期	後期
				私は生徒が自分の将来や職業について考える場面の設定を意識して取り 組んでいる。		きるようになったこ に自信を持ち、日常 うとしている。		こなるか、何を学ぶ ぶかを考えながら る。
		5	⑤気持ちのよいあい さつをしたり態度 を取ったりするこ とができる (知識・技能)	92% 	86%	後期	87%	後期
				私は、生徒が気持ちの良い挨拶や 態度がとれるよう意識して指導し ている。		すんで挨拶をしてい		
			⑥すすんで誰とでも 話し合うことがで きる (思考力・判断力・表現 力等)	92%	70%		84%	
		6						
				前期 後期 私は、自力解決や交流場面の設定	前期	後期	前期	後期
徳				を積極的に行う授業づくりや授業展開に努めた。	11	んで誰とでもコミュ とろうとしている。	話し合い活動な では、積極的に取	ど交流活動の場面 (り組んでいる。
一 		7	⑦時と場合に合わせ て言葉を選んだあ いさつや対応をす ることができる (思考力・判断力・表現 力等)	100%	85%		94%	
		·		前期 後期	前期 お子様け 時と	後期 に場合に合わせて、言	前期	後期
				私は、校内外における「時・礼・場」を意識した指導・強化に努めた。		いさつや対応をする		せた適切な言葉遣 ことができている。
		8	⑧他者の意見を受け 入れ、よりよい考 えを求めることが できる (学びに向かう力、人間 性等)	85%	82%		97%	
				前期 後期 私は、生徒が相手の立場を理解し、	前期	後期	前期	後期
				がは、主にが相手の立場を達解し、 よりよい行動がでるような指導に 努めた。	! !	の意見を受け入れ、より ることができている。	友達の意見をと えにできるよう心	
		9	⑨様々な体験から、運動の楽しさを実感し、すすんで取り組むことができる(学びに向かう力、人間性等)		76%		85%	
				前期 後期 私は、生徒に行事や授業を通して、	前期 お子様は、様々	後期 マな体験から運動の	前期 様々な体験から	後期 運動の楽しさを実
体				運動の楽しさ を実感させ、すすんで取り組む生徒を育てている。	OI.	人 すすんで取り組む		り組むことができ
14A 		10	⑩失敗を恐れず、勇 気を持って挑戦す ることができる (知識・技能)	92%	72%		74%	
				前期後期	前期	後期	前期	後期
				私は、生徒が失敗を恐れず、勇気を 持って挑戦することができるよう 支援している。	il	で恐れず、勇気を持 ことができている。	失敗を恐れず、 することができて	
	1		I		!			

			⑪心身の健康に向け	69%		68%		76%	
		11	て運動に取り組む						
		11	(思考力・判断力・表現	前期	後期	前期	後期	前期	後期
			力等)	私は、生徒の心身にとりくませてい	の健康のための運動へる。	お子様は、心身動に取り組んで	の健康のために運いる。	自分の心身の健 取り組んでいる。	康のために運動に
		12	⑫困難や失敗を乗り 越えながら、物事 を着実にやり遂げ ることができる	92%	後期	82%	後期	89%	後期
			(学びに向かう力、人間	私は、生徒が困	難や失敗を乗り越	お子様は、困難	や失敗を乗り越え	133743	1270
			性等)	えながら、物事れるよう、支援す	を着実にやり遂げら	ながら、物事を と取り組んでいる	着実にやり遂げよう る。	1	り越えながら、物事 ザようとしている。
		13	自己や学級の成長に ついて	77%		93%		92%	
		10		前期	後期	前期	後期	前期	後期
					事など、日常生活に 画の立案に努めた。	il	校行事を通して、お じることができる。	学校生活を通し 成長が感じられる	
		14	いじめについて		後期 発生させない未然 1、早期対応の取組		後期 かは絶対に許されな 生活している。		後期 許さないという考)気持ちを大切にし ごした。
学校設定項		15	道徳について	77%	 後期	92%	後期	- 88%	後期
目				私は、指導内容えた道徳授業を	(価値項目)を押さ 行った。	学校生活を通し の向上を感じる。	,てお子様の道徳性 。	道徳の授業を通 成長していると愿	iして、自分の心が Xじる。
		16	ICTについて	前期	後期 5用した授業改善に	86% 前期 学校は、ICTを交	後期 カ果的に活用して授	96%	後期 活用してわかりや
				取り組んでいる。		業を進めている		すく授業を進めて	
		17	スマホについて			前期	後期	72% 	後期
							、やパソコンを利用 ルを決めている。		ンなどを利用する 養者と決めている。 ———

2. アンケート結果について

- 学習面について、1「日々の家庭学習には計画的に取り組んでいる。」では多くの生徒が計画的に取り組めていると感じていますが、2~4の将来に向けた目標や見通し、必要な学びの理解はあまり高くありませんでした。
- 学校生活について、7・8・13・14では90%以上生徒が肯定的な結果となりました。また、5・6の挨拶や話し合い活動についても85%前後の結果となりました。
- 17スマートフォンについての項目では保護者・生徒ともに70%前後の結果となりました。

3. その他保護者アンケートからの意見や要望について

(保護者アンケートより)

- 生徒指導に関する情報をいただきました。
- → 生徒が不安な気持ちになることなく過ごせるよう、日常の目配りやコミュニケーションを大切にしながら、より良い関係を築けるよう取り組んでおります。また、教育相談活動も定期的に行っております。今後も学校・家庭・地域で協力していきながら子どもたちを見守ってまいりたいと考えております。
- 暑さ対策に関するご意見をいただきました。
- → 生徒の健康面を第一に考慮し、厳しい暑さに対応できるよう、ジャージでの登校や、水筒や暑さ対策グッズの持ち込みも許可しています。また、各教室にスポットクーラーを設置したり、人数に対して手狭な 1 年生教室を夏季の間、教室 2 つ分の広さの視聴覚室に移動する等、環境面での整備も行っております。今後も暑さと生徒の状況を見ながら臨機応変に対応してまいります。
- 図書室の充実に関するご意見をいただきました。
- → 学校図書館については、町で予算が割り当てられ毎年新しい本を購入しております。生徒が興味を持っている本や、各教科で利用できそうな本を購入し、図書室の充実を図っております。また、町の図書室との充実については、現時点では連携を図っているわけではありませんが、今後義務教育学校が開設されれば図書室を町民も利用できるなど、より充実した図書室になっていく予定です。
- 教職員へのねぎらいの言葉をいただきました。
- → ありがとうございます。今後も教職員一同、子どもたちのために協力しながら、より良い指導を目指していきます。今後もご理解とご協力をお願いいたします。

(生徒アンケートより)

- 給食の量を増やしてほしい
- → 給食の量については、中学生の標準のカロリー計算をしながら計画されています。今後もおいしい給食が食べられるよう、調理員さんも毎日頑張っていただいていますが、量を増やすことは残念ながらできないです。
- L ゲートなどでやっているテストは、紙の方が集中できるし操作しやすい、タブレットを立ち上げる時間が 長いなど、少し不便です。
- → 現在、北海道から出されているテストがオンラインのものが増えています。この傾向は今後も多くなることが考えられます。ネット環境の改善については今後も教育委員会に状況を伝えていきます。

4. 今後の取り組みについて

○ 学習について

→ 教科の授業では生徒が自ら課題意識を持って取り組めるような授業の展開を目指して指導していきます。また、今後も『To Do リスト』を活用し、生活改善や計画的な学習を目指し、見通しを持った家庭学習ができるよう指導します。宿題や課題プリント、タブレットによるオンラインの課題等を配布して、家庭学習に取り組みやすくなるようにします。

○ 学校生活について

→ 行事や学級活動の中で、仲間同志のつながりを大切にできるよう指導していきます。また、日ごろからの教育相談を大切にしながら、生徒が安心して登校できる学校づくりを目指します。

○ ご家庭へお願い

→ 家庭で学習する時間【目安は中1は80分、中2は90分、中3は100分】を設けるよう声がけをお願いします。また、スマホやゲーム等について、今一度ご家庭でも使用上のルールを確認し、お子さんと話し合うようお願いします。